

日本歯科大学校歌

木暮 英男 作詞
児玉 花外 校閲
近藤栢次郎 作曲

1

大空流るる暁（あかつき）の
鐘の響（ひびき）に明（あ）け初（そ）むる
芙蓉八朶（ふようはっだ）の姿こそ
我等が母校の守（まもり）なれ
地はよし九段富士見原
名はよし日本歯科大学

2

高鳴る血潮の香（か）をのせて
岸うつ文化の波頭（なみがしら）
振るい立つべき同胞の
甘幸（うまさち）もたらず学徒われ
地はよし新潟浜の浦
名はよし日本歯科大学

3

今さし出づる朝日子の
平和と愛との輝きに
照りそう真紅（しんく）の光こそ
我等が母校の使命なれ
地はよし九段富士見原
名はよし日本歯科大学